

## 財政再建の理由

六 新村誕生からの特記すべき行政施策・  
新村の取り組むべき行政課題 総合農業振興計画 農業構

改善事業 行政組織の移り変わり 役場の事務改善

二 議決機関・町制施行 志摩町となる

第三節 議会の開催 行政組織の移り変わり 役場の事務改善

一 志摩町の行政制度

二 議決機関・町制施行 志摩町となる

三 執行機関・役場行政機構の移り変わり 役場の事務改善

四 附屬機関・末端行政組織の展開 行政施策の推進 地籍調査

五 橋梁の設立 ブルフ場の建設 郡北牧場跡地 国民宿舎「芥屋」開発公社

六 新農業構造改善事業 第一次農業構造改善事業

七 教育行政・婦人会 糸島地区消防厚生施設組合 その他の一部事務組合 広域連合 協議会

八 一部事務組合・復旧対策 福岡県西方沖地震

九 財政・税金

十 町章および町歌・町章の制定 町歌の制定

十一 町民憲章

十二 志摩郷之詠

十三 八一郎事務組合・糸島運動公園「あおぞら」災害復旧対策 福岡県西方沖地震

十四 教育委員会・学校教育・社会教育 志摩町青年団 志摩町

十五 婦人会・婦人会

十六 釜負いの幽霊・「桜井から吉田へ通ずる山あいの道」

十七 人好き地蔵さん・「暗い夜道を家まで送った地蔵様の話」

十八 原田のお家騒動・「父に攻められ、岐志の山崎で自刃した兄弟」

十九 清賀上人と火山・野北の魔の森「オタッヂョウ」

二十 蜂が教えた黄金の所・岐志の漁屋「漁死体を懸ろに吊った漁師」

二十一 目塚の火事と少年団・「子ども会」の夜回り

二十二 岐志の漁屋・「父に攻められ、岐志の山崎で自刃した兄弟」

二十三 松原の中の小富士尋常高等小学校・ふるさとの伝説の魅力

二十四 第一節 方言

二十五 第二節 方言の調査

二十六 第三節 方言の歴史

二十七 第四節 方言の標準語訳と用例

二十八 第五節 方言

二十九 第六節 方言

三十 第七節 方言

三十一 第八節 方言

三十二 第九編 文化財

三十三 第一章 志摩町の文化財

三十四 第二章 序

三十五 第三章 建造物

三十六 第四章 建築物

三十七 第五章 建築物の調査

三十八 第六章 志摩町の建造物

三十九 第七章 建築物

四十 第八章 建築物

四十一 第九章 建築物

四十二 第十章 建築物

四十三 第十一章 建築物

四十四 第十二章 建築物

四十五 第十三章 建築物

四十六 第十四章 建築物

四十七 第十五章 建築物

四十八 第十六章 建築物

四十九 第十七章 建築物

五十 第十八章 建築物

五十一 第十九章 建築物

五十二 第二十章 建築物

五十三 第二十一章 建築物

五十四 第二十二章 建築物

五十五 第二十三章 建築物

五十六 第二十四章 建築物

五十七 第二十五章 建築物

五十八 第二十六章 建築物

五十九 第二十七章 建築物

六十 第二十八章 建築物

六十一 第二十九章 建築物

六十二 第三十章 建築物

六十三 第三十一章 建築物

六十四 第三十二章 建築物

六十五 第三十三章 建築物

六十六 第三十四章 建築物

六十七 第三十五章 建築物

六十八 第三十六章 建築物

六十九 第三十七章 建築物

七十 第三十八章 建築物

七十一 第三十九章 建築物

七十二 第四十章 建築物

七十三 第四十一章 建築物

七十四 第四十二章 建築物

七十五 第四十三章 建築物

七十六 第四十四章 建築物

七十七 第四十五章 建築物

七十八 第四十六章 建築物

七十九 第四十七章 建築物

八十 第四十八章 建築物

八十一 第一節 在町芸術家

八十二 第二節 玄界の漂着物・里山の保全

八十三 第三節 里山の今と夢

八十四 第四節 里山の今と夢

八十五 第五節 里山の今と夢

八十六 第六節 里山の今と夢

八十七 第七節 里山の今と夢

八十八 第八節 里山の今と夢

八十九 第九節 里山の今と夢

九十分 第十節 里山の今と夢

九十一 第十一節 里山の今と夢

九十二 第十二節 里山の今と夢

九十三 第十三節 里山の今と夢

九十四 第十四節 里山の今と夢

九十五 第十五節 里山の今と夢

九十六 第十六節 里山の今と夢

九十七 第十七節 里山の今と夢

九十八 第十八節 里山の今と夢

九十九 第十九節 里山の今と夢

一百 第二十節 里山の今と夢

一百一 第二十一節 里山の今と夢

一百二 第二十二節 里山の今と夢

一百三 第二十三節 里山の今と夢

一百四 第二十四節 里山の今と夢

一百五 第二十五節 里山の今と夢

一百六 第二十六節 里山の今と夢

一百七 第二十七節 里山の今と夢

一百八 第二十八節 里山の今と夢

一百九 第二十九節 里山の今と夢

一百十 第三十節 里山の今と夢

一百一 第三十一節 里山の今と夢

一百二 第三十二節 里山の今と夢

一百三 第三十三節 里山の今と夢

一百四 第三十四節 里山の今と夢

一百五 第三十五節 里山の今と夢

一百六 第三十六節 里山の今と夢

一百七 第三十七節 里山の今と夢

一百八 第三十八節 里山の今と夢

第一節 船・漁の種類・漁業の兆し

第二節 交易・交通

第三節 交易

第四節 交易・交通

第五節 交易

第六節 交易

第七節 交易

第八節 交易

第九節 交易

第十節 交易

第十一節 交易

第十二節 交易

第十三節 交易

第十四節 交易

第十五節 交易

第十六節 交易

第十七節 交易

第十八節 交易

第十九節 交易

第二十節 交易

第二十一節 交易

第二十二節 交易

第二十三節 交易

第二十四節 交易

第二十五節 交易

第二十六節 交易

第二十七節 交易

第二十八節 交易

第二十九節 交易

第三十節 交易

第三十一節 交易

第三十二節 交易

第三十三節 交易

第三十四節 交易

第三十五節 交易

第三十六節 交易

第三十七節 交易

第三十八節 交易

第一節 工房・白門田・森工房・洋画家・野見山暁治

第二節 玄界の漂着物

第三節 里山の今と夢

第四節 里山の今と夢

第五節 里山の今と夢

第六節 里山の今と夢

第七節 里山の今と夢

第八節 里山の今と夢

第九節 里山の今と夢

第十節 里山の今と夢

第十一節 里山の今と夢

第十二節 里山の今と夢

第十三節 里山の今と夢